

2016年11月24日(木) 5・6年生 ミーティング

サッカーの技術に関する 穴埋め問題

【やり方や考え方などの確認・シュート編】

- ①サッカーにおいて、ボールを蹴る技術のうち、仲間に蹴る事を()、ゴールに蹴る事を()という。
- ②シュートはゴールの枠の中に()をする事と同じである。
- ③一番強くシュートを打てるキックは()である。
- ④インステップキックは足のど真ん中ではなく、()の結び目より少し内側で蹴ると強く蹴れる。
- ⑤インステップキックは少し遠目や、()に取られないように蹴れる事に有効。
- ⑥シュートにおいて、一番正確に蹴れるのは、()である。
- ⑦インサイドキックはキーパーを外して()に蹴る事が出来る。
- ⑧シュートを打つ時に大事な事は、()と()を確認する事。
- ⑨キーパーと1対1の場合、キーパーを駆け引きをして、()にずらし、その()にシュートをする。
- ⑩ゴールに角度がある時は、しっかりと()を狙う。
- ⑪逆のサイドが開いてなく、ニアに蹴る時は、インサイドの時は、ポスト際の()、インステップの時はポスト際の()を狙う。
- ⑫ペナ近く、ペナ中で、敵がゴールをふさいでいる時は、抜き切らないで、()にかわして()シュートを打つ。
- ⑬ダイレクトでシュートを打つ時は、ゴールがしっかりと狙える時は、()で正確に蹴る。
- ⑭キーパーがいたり、DFのプレッシャーの中でのダイレクトは()で思いっきり()。
- ⑮ダイレクトでボレーを打つ時は、()で角度、()で速さを合わせる。
- ⑯センタリングなどのボールにヘディングでシュートを打つ時は、()ほうのサイドネットを狙う。
- ⑰ミドルシュートは()ではなく、()で思いっきり打つ。
- ⑱ミドルシュートはコースやポスト際とかを狙うのではなく、()に向かって思いっきり蹴る。
- ⑲ゴールへの角度が無い時は、インサイドやアウトサイドで()シュートを打つ。
- ⑳シュートは繰り返しの練習と、最後は()で思いっきり打つ。